

世界文化遺産・合掌造りと いで湯の里



白川郷合掌造り集落は、95年に世界文化遺産に登録され、現在年間150万人余りの来訪者が訪れている。近年では、外国人観光客が急増し、村では観光パンフレットや集落内の案内標識などに外国語標記を追加し、受け入れ体制の整備促進を行っている。



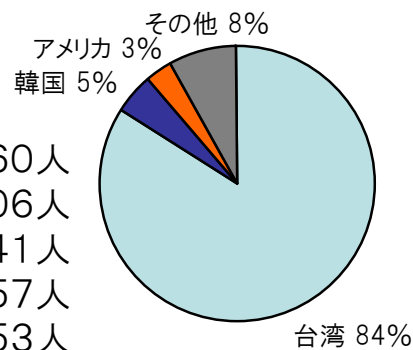
合掌造りを外国人に説明する和田家館長

白川村役場調べ

外国人観光客入込数 ● 外国人宿泊延数

※外国人観光客入込数については、平成17年より統計をとっている。

平成14年(2002)	560人
平成15年(2003)	706人
平成16年(2004)	741人
平成17年(2005)	1,457人
平成18年(2006)	2,353人



魅力

自然 歴史・文化 体験・イベント

外国人を魅了する合掌造り建造物

合掌造りは、江戸時代中期から昭和の始めまで建設され、日本の木造建物において建築学上合理的でありかつ論理的であるとして国内外から注目を集めた。集落には大小併せて113棟の合掌造りが保存されており、祖先から受け継がれてきた日本の原風景を、今もなお住民が生活しながら大切に守っている。



ライトアップされた冬の白川郷合掌造り集落全景

白山国立公園と大白川の湯平瀬温泉

最高峰2,702メートルの白山連峰。白山国立公園にも指定されており、ブナやミズナラなどの手付かずの豊かな大自然が残されている。白山の麓から湧き出る平瀬温泉は、美肌効果のある温泉が堪能でき、外国人客にも人気がある。



大白川湖からみた白山連峰

取組

PR・誘致活動 案内・情報提供 広域連携の促進

外国語標記のパンフ・誘導標識の整備

白川郷合掌造り集落内各所に、多言語(英語、韓国語、中国語繁体)による観光案内板を設置している。また、パンフレットも英語併記のパンフレットをはじめ、国別のガイドマップや散策マップを作成し、外国人観光客が安心して快適に観光できるよう受入体制の整備を行っている。



4カ国標記観光案内板

海外観光PRの実施

海外から訪れるメディアや旅行会社等に対し、取材協力や観光案内、情報提供などを積極的に行い、海外観光PRに努めている。

また、平成17年以降毎年高山・飛騨・下呂市等近隣自治体等と連携協力して、韓国に対し世界遺産の白川郷合掌造り集落などをPRするなど誘致活動を展開している。



中国(広州)での観光PR

白川村役場産業課商工観光係
TEL:05769-6-1311 URL:http://www.shirakawa-go.org

外国人で賑わうまち